



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月31日

上場会社名 都築電気株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8157 URL <https://www.tsuzuki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江森 勲
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員常務 (氏名) 平井 俊弘 (TEL) 050-3684-7780
 四半期報告書提出予定日 2023年11月7日 配当支払開始予定日 2023年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	60,887	10.6	2,341	129.3	2,361	104.6	2,906	314.8
2023年3月期第2四半期	55,046	3.7	1,021	27.8	1,154	34.9	700	42.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 3,685百万円(380.6%) 2023年3月期第2四半期 766百万円(△4.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第2四半期	円 銭 161.94	円 銭 —
2023年3月期第2四半期	39.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	85,597	38,297	44.3	2,110.94
2023年3月期	83,207	35,387	42.0	1,950.05

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 37,905百万円 2023年3月期 34,945百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	25.00	—	36.00	61.00
2024年3月期	—	38.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	38.00	76.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2023年3月期の中間配当には創立90周年記念配当2円が含まれております。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	126,500	2.1	5,300	3.6	5,250	△2.0	4,450	26.4	247.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P12. 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	20,177,894株	2023年3月期	20,177,894株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	2,221,131株	2023年3月期	2,257,664株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	17,945,147株	2023年3月期2Q	17,772,808株

(注) 自己株式については、従業員持株ESOP信託口が所有する当社株式 (2024年3月期2Q 0株、2023年3月期 13,300株)、役員報酬BIP信託口が所有する当社株式 (2024年3月期2Q 290,547株、2023年3月期 290,547株) 及び株式付与ESOP信託口が所有する当社株式 (2024年3月期2Q 397,528株、2023年3月期 420,865株) を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2023年11月8日(水)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配賦する決算説明会資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	12
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善等のもとで緩やかな回復が見られましたが、世界的な金融引締め等による海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなり、引き続き物価上昇や金融資本市場の変動等の影響に注意が必要な状況が継続しました。

当社グループの属する情報・通信サービス産業については、コロナ禍で抑制されていた老朽設備の維持・更新投資を中心に企業の投資意欲は底堅く、昨今重要性が高まっているデジタル・トランスフォーメーション(DX)推進をはじめとした情報化投資の拡大傾向も継続しました。電子デバイス産業については、半導体の需給バランスが正常化に向かう中、世界的な物価上昇に伴う個人消費の減少やロシア・ウクライナ問題の長期化に伴う地政学リスク等、先行き不透明感もあり市場の成長に減速がみられるようになりました。

このような環境のもと、当社グループでは2032年に向けた長期ビジョンを策定し、10年後のありたい姿に「Growth Navigator(成長をナビゲートし、ともに創りあげる集団)」と定めました。お客さまの成長を先導する存在としてこれからも選ばれ続ける企業であるべく、その達成に向けた3か年の中期経営計画「Transformation 2026」を実行中です。まずは「成長領域へのリソースシフト」を進め、稼ぐ力を高めてまいります。また、当社グループの最大のテーマである企業価値向上を目指し、資本コストを意識した経営や人的資本の強化など事業・財務・非財務の側面から一体的な取組みを進めております。当第2四半期では、本戦略にもとづき電子デバイス事業を行うグループ会社4社の全株式を株式会社レスターホールディングスに譲渡することを決定いたしました。今後は成長領域で事業を展開する情報ネットワークソリューションサービス事業に経営資源を集中し、当社グループの持続的成長と一段の企業価値向上を実現してまいります。

中期経営計画初年度における当第2四半期連結累計期間の業績は売上高60,887百万円(前年同四半期比10.6%増)、営業利益2,341百万円(前年同四半期比129.3%増)、経常利益2,361百万円(前年同四半期比104.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,906百万円(前年同四半期比314.8%増)となりました。

情報ネットワークソリューションサービス事業については、受注高は機器の大型案件減少等に伴い前年を下回りましたが、売上高についてはネットワークやシステムインフラに関する機器販売および開発・構築が好調に推移したこと、クラウドサービスをはじめとするサービスビジネスの伸長等により、前年を上回る結果となりました。利益面につきましては、大幅な増収と原価率の改善に加え販売費及び一般管理費が低減したこと等により、第2四半期累計期間における過去最高益となりました。

電子デバイス事業につきましては、半導体不足の解消によりお客様の先行手配が一巡したことに加え、主力市場であるFA・産業機器のお客様において一部製品の生産調整により需要が減少しました。一方で、車載機器のお客様では、半導体の供給が回復し生産が安定化したことにより、パワー半導体および液晶パネルの販売が堅調に推移しました。その結果、受注高は前年を下回りましたが、売上高は前年を上回りました。利益面では、販売費及び一般管理費が増加し、前年を下回る結果となりました。

なお、経営資源の有効活用および資産効率の向上を目的に、当社および連結子会社が保有する固定資産を譲渡いたしました。これによる特別利益1,854百万円を計上したことで、親会社株主に帰属する四半期純利益が前年を大きく上回りました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は次のとおりであります。

※当社グループの四半期業績の特性について

事業年度を4月から3月までとしている顧客が多く、また、一時点で充足される履行義務と判定される取引が多いため当社グループの業績は売上高、利益とも年度の節目である9月及び3月に集中する傾向があります。

情報ネットワークソリューションサービス

当第2四半期連結累計期間では、受注高48,233百万円（前年同四半期比7.3%減）・売上高45,653百万円（前年同四半期比12.7%増）・営業利益1,930百万円（前年同四半期比270.0%増）と、受注高は前年を下回ったものの、売上高・営業利益は前年を上回る結果となりました。

〔ビジネスモデル別実績〕

機器：受注高については第1四半期での大型案件剥落の影響により減少となった一方、売上高については製造業や公共等のお客様向けにサーバやパソコン等のインフラ機器導入が進んだ他、ネットワーク機器販売も好調に推移いたしました。その結果、受注高18,876百万円（前年同四半期比17.1%減）・売上高17,951百万円（前年同四半期比22.2%増）となりました。

開発・構築：システム開発やインフラ構築、ネットワーク構築が好調に推移した結果、受注高・売上高ともに前年同期を上回り、受注高7,564百万円（前年同四半期比9.7%増）・売上高6,500百万円（前年同四半期比8.3%増）となりました。

サービス：受注高については第1四半期に引き続き大型の運用サービスの契約規模縮小等が影響し減少となりましたが、売上高についてはTCV*をはじめとするクラウドサービスが伸長した他、パソコンやネットワーク等の機器やアプリケーションの増加に伴う保守サービスの獲得により増加しました。その結果、受注高21,792百万円（前年同四半期比2.7%減）・売上高21,201百万円（前年同四半期比7.0%増）となりました。なお、受注高の減少に伴い受注残高も減少しております。

※TCV (TCloud for Voice) … 当社が提供するクラウド型PBXのサービス

利益面につきましては、増収効果と原価率の改善に加えて販売費及び一般管理費が低減したことにより、前年を上回る結果となりました。

電子デバイス

当第2四半期連結累計期間では、受注高14,582百万円（前年同四半期比15.0%減）・売上高15,233百万円（前年同四半期比4.9%増）・営業利益392百万円（前年同四半期比18.7%減）と、売上高は前年を上回ったものの、受注高と営業利益は前年を下回る結果となりました。

デバイスビジネスにつきましては、半導体の供給回復に伴い車載機器のお客様の生産が安定化したことにより、パワー半導体の販売が好調に推移しました。一方、物価上昇による個人消費の減速や中国市場減速の影響により、FA・産業機器のお客様の生産が減少、それに伴い半導体や電子部品の需要も減少しました。その結果、受注高・売上高ともに前年を下回りました。

システムビジネスにつきましては、半導体の供給回復を受けメモリ市場では在庫調整による価格下落や、民生機器市場では全般的な需要減少がありました。一方で、自動車生産拡大に伴う車載情報機器向け液晶パネルの需要増加および、産業機器用組込み機器の堅調な需要が売上に貢献しました。その結果、受注高は前年を下回ったものの、売上高は前年を上回りました。

利益面につきましては、既存ビジネス拡大および新ビジネスモデル構築への人員確保等により経費が増加した結果、前年を下回りました。

当第2四半期連結累計期間における販売実績及び受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

① 販売実績

(単位：百万円)

	2023年3月期 第2四半期 連結累計期間	2024年3月期 第2四半期連結累計期間		
		前年同四半期比		
情報ネットワークソリューションサービス	40,519	45,653	5,134	112.7%
機器	14,694	17,951	3,257	122.2%
開発・構築	6,004	6,500	496	108.3%
サービス	19,820	21,201	1,380	107.0%
電子デバイス	14,526	15,233	706	104.9%
合計	55,046	60,887	5,841	110.6%

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

② 受注高

(単位：百万円)

	2023年3月期 第2四半期 連結累計期間	2024年3月期 第2四半期連結累計期間		
		前年同四半期比		
情報ネットワークソリューションサービス	52,059	48,233	△3,826	92.7%
機器	22,763	18,876	△3,886	82.9%
開発・構築	6,894	7,564	669	109.7%
サービス	22,401	21,792	△609	97.3%
電子デバイス	17,153	14,582	△2,571	85.0%
合計	69,213	62,816	△6,397	90.8%

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

③ 受注残高

(単位：百万円)

	2023年3月期 第2四半期 連結累計期間	2024年3月期 第2四半期連結累計期間		
		前年同四半期比		
情報ネットワークソリューションサービス	28,815	28,438	△376	98.7%
機器	18,387	18,368	△19	99.9%
開発・構築	5,362	5,734	371	106.9%
サービス	5,065	4,335	△729	85.6%
電子デバイス	19,063	17,990	△1,072	94.4%
合計	47,878	46,429	△1,449	97.0%

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産につきましては、前連結会計年度末と比較して2,389百万円増加し、85,597百万円となりました。この主な増加要因は、現金及び預金の増加4,731百万円、棚卸資産の増加2,962百万円によるものであり、主な減少要因は、受取手形、売掛金及び契約資産の減少3,517百万円、土地の減少1,588百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して520百万円減少し、47,300百万円となりました。この主な減少要因は、退職給付に係る負債の減少549百万円によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して2,910百万円増加し、38,297百万円となり、自己資本比率は44.3%（前連結会計年度末は42.0%）となりました。この主な増加要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益2,906百万円の計上に伴う利益剰余金の増加、その他有価証券評価差額金の増加494百万円によるものであり、主な減少要因は、剰余金の配当671百万円に伴う利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

電子デバイス事業を行うグループ会社4社の株式譲渡（2023年9月29日公表）に伴う当期業績への影響は想定されるものの、情報ネットワークソリューションサービス事業が順調に進捗していること等から、2023年5月12日に公表の2024年3月期の連結業績予想に変更はございません。

ただし、情勢の変化等により今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,877	25,609
受取手形、売掛金及び契約資産	27,866	24,348
電子記録債権	4,383	4,468
棚卸資産	11,683	14,646
その他	2,391	2,259
貸倒引当金	△5	△9
流動資産合計	67,196	71,322
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,122	1,513
減価償却累計額	△1,003	△692
建物及び構築物（純額）	1,118	821
機械装置及び運搬具	7	7
減価償却累計額	△6	△6
機械装置及び運搬具（純額）	1	1
土地	1,804	215
リース資産	4,367	3,003
減価償却累計額	△3,260	△2,043
リース資産（純額）	1,106	959
建設仮勘定	124	76
その他	1,217	1,266
減価償却累計額	△868	△902
その他（純額）	349	363
有形固定資産合計	4,504	2,439
無形固定資産		
のれん	45	—
リース資産	632	508
その他	1,933	2,370
無形固定資産合計	2,610	2,879
投資その他の資産		
投資有価証券	3,471	3,800
長期貸付金	28	26
繰延税金資産	4,265	4,018
その他	1,180	1,169
貸倒引当金	△49	△57
投資その他の資産合計	8,896	8,956
固定資産合計	16,011	14,275
資産合計	83,207	85,597

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,144	16,788
短期借入金	4,853	4,747
1年内返済予定の長期借入金	141	7
リース債務	888	729
未払法人税等	968	1,186
賞与引当金	2,513	2,298
受注損失引当金	—	10
その他	6,550	7,401
流動負債合計	33,060	33,171
固定負債		
長期借入金	4,111	4,108
リース債務	998	855
繰延税金負債	7	7
退職給付に係る負債	8,826	8,276
長期末払金	28	28
株式給付引当金	637	684
その他	149	167
固定負債合計	14,760	14,128
負債合計	47,820	47,300
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,812	9,812
資本剰余金	2,581	2,581
利益剰余金	25,607	27,842
自己株式	△1,979	△1,934
株主資本合計	36,022	38,302
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,132	1,627
繰延ヘッジ損益	2	△12
為替換算調整勘定	193	304
退職給付に係る調整累計額	△2,405	△2,315
その他の包括利益累計額合計	△1,076	△396
非支配株主持分	441	391
純資産合計	35,387	38,297
負債純資産合計	83,207	85,597

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	55,046	60,887
売上原価	44,567	49,104
売上総利益	10,478	11,782
販売費及び一般管理費	9,457	9,441
営業利益	1,021	2,341
営業外収益		
受取利息	3	9
受取配当金	52	43
為替差益	32	44
受取保険金	35	3
その他	75	25
営業外収益合計	199	125
営業外費用		
支払利息	59	47
施設退去費用	—	34
その他	7	24
営業外費用合計	66	105
経常利益	1,154	2,361
特別利益		
固定資産売却益	—	1,854
特別利益合計	—	1,854
特別損失		
固定資産除却損	4	3
投資有価証券評価損	—	33
ゴルフ会員権評価損	—	1
特別損失合計	4	38
税金等調整前四半期純利益	1,149	4,177
法人税等	349	1,172
四半期純利益	799	3,005
非支配株主に帰属する四半期純利益	99	99
親会社株主に帰属する四半期純利益	700	2,906

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	799	3,005
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△239	494
繰延ヘッジ損益	△7	△15
為替換算調整勘定	133	111
退職給付に係る調整額	81	89
その他の包括利益合計	△32	680
四半期包括利益	766	3,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	667	3,586
非支配株主に係る四半期包括利益	99	99

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,149	4,177
減価償却費	1,127	778
のれん償却額	45	45
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△65	12
賞与引当金の増減額(△は減少)	△184	△214
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△192	△420
株式給付引当金の増減額(△は減少)	43	46
受注損失引当金の増減額(△は減少)	—	10
受取利息及び受取配当金	△55	△52
支払利息	59	47
固定資産除売却損益(△は益)	—	△1,854
固定資産除却損	4	3
投資有価証券評価損益(△は益)	—	33
その他の営業外損益(△は益)	△97	36
売上債権の増減額(△は増加)	6,422	3,484
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,673	△2,912
その他の資産の増減額(△は増加)	129	129
仕入債務の増減額(△は減少)	△771	△415
未払消費税等の増減額(△は減少)	△181	△128
その他の負債の増減額(△は減少)	△230	1,034
小計	4,529	3,842
利息及び配当金の受取額	55	52
利息の支払額	△59	△47
その他	97	△36
法人税等の支払額	△1,050	△849
法人税等の還付額	4	21
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,577	2,983
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△207	△190
有形固定資産の売却による収入	228	3,674
無形固定資産の取得による支出	△403	△604
無形固定資産の売却による収入	45	1
投資有価証券の取得による支出	△16	△157
投資有価証券の売却による収入	—	500
貸付金の回収による収入	2	1
その他	11	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△339	3,216

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△132	△112
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△704	△503
長期借入金の返済による支出	△3,020	△136
長期借入れによる収入	2,900	—
自己株式の取得による支出	△5	△0
自己株式の処分による収入	160	45
配当金の支払額	△466	△671
非支配株主への配当金の支払額	△124	△149
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,393	△1,527
現金及び現金同等物に係る換算差額	63	58
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,907	4,730
現金及び現金同等物の期首残高	19,130	20,845
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,037	25,575

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報ネットワーク ソリューション サービス	電子デバイス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	40,519	14,526	55,046	—	55,046
セグメント間の 内部売上高又は振替高	9	104	113	△113	—
計	40,528	14,631	55,160	△113	55,046
セグメント利益	521	483	1,005	15	1,021

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報ネットワーク ソリューション サービス	電子デバイス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	45,653	15,233	60,887	—	60,887
セグメント間の 内部売上高又は振替高	19	58	77	△77	—
計	45,673	15,291	60,964	△77	60,887
セグメント利益	1,930	392	2,323	18	2,341

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。